

雇 用 契 約 書 (雇用主用)

令和 年 月 日

雇用主 (甲) 所在地
医院名
院 長 印

勤務者 (乙) 現住所
氏 名 印

1. 雇用期間

- (1) 雇用期間の定めはありません。但し、採用日後 月を試用期間とし、甲は乙の適正、能力について観察します。その結果、本採用としがたい理由のあるときは解雇します。
- (2) 雇用期間を定めます。
令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで

2. 就業開始の日

令和 年 月 日

3. 次の労働条件によって、あなたを職員として採用します。

- (1) 就業場所 歯科医院
- (2) 仕事内容 歯科衛生士業務・歯科助手業務
- (3) 勤務時間 午前(午後) 時 分～午前(午後) 時 分
(但し、業務の都合により、始業・終業時刻を繰り上げたり繰り下げたりすることがあります。)
- (4) 休憩時間 午前(午後) 時 分～午前(午後) 時 分
- (5) 休 日 日曜日 祝祭日
曜日 (但し、その週に国民の祝日があるときは出勤とする)
- 夏季休暇 月 日～ 月 日
年末年始 月 日～ 月 日
- (6) 所定外勤務等 業務の都合により、所定外勤務または休日勤務を命令することがあります。
- (7) 年次有給休暇 6ヶ月間継続勤務し、出勤率が8割以上の時、労働基準法の規定に基づき年次有給休暇を付与します。
- (8) 賃 金 ①基本給 A. 月 給 円 C. 時間給 円
B. 日 給 円
②諸手当 A. 通勤手当 円
B. 手当 円
C. 手当 円
③締切日 毎月 日締め切り
④支払日 毎月 日
⑤昇 給 基本給について、年1回 月、本人の能力・勤務成績良好の者について行います。(但し、医院の業績の著しい低下、その他やむを得ない事由がある場合には昇給を見送ります。)
- (9) 賞 与 毎年 月及び 月
①支給日に在籍し算定期間の80%以上出勤したときに支給します。
②医院の業績の著しい低下、その他やむを得ない事由がある場合には支給期間を延長し、又は減給する事がある。
算定期間 夏季 月 日～ 月 日
年末 月 日～ 月 日
- (10) 退職金 有・無
- (11) 定 年 年齢60歳をもって退職とします。ただし、本人が希望する場合は65歳まで再雇用します。(労働条件は 年ごとに定める)

雇用契約書(勤務者用)

令和 年 月 日

雇用主（甲） 所在地
医院名
院長 印

勤務者（乙） 現住所
氏 名 印

1. 雇用期間
- (1) 雇用期間の定めはありません。但し、採用日後 月を試用期間とし、甲は乙の適正、能力について観察します。その結果、本採用としがたい理由のあるときは解雇します。
- (2) 雇用期間を定めます。
- 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで
2. 就業開始の日
- 令和 年 月 日
3. 次の労働条件によって、あなたを職員として採用します。
- (1) 就業場所 歯科医院
- (2) 仕事内容 歯科衛生士業務・歯科助手業務
- (3) 勤務時間 午前（午後） 時 分～午前（午後） 時 分
(但し、業務の都合により、始業・終業時刻を繰り上げたり繰り下げたりすることがあります。)
- (4) 休憩時間 午前（午後） 時 分～午前（午後） 時 分
- (5) 休 日 日曜日 祝祭日
曜日（但し、その週に国民の祝日があるときは出勤とする）
- 夏季休暇 月 日～ 月 日
年末年始 月 日～ 月 日
- (6) 所定外勤務等 業務の都合により、所定外勤務または休日勤務を命令することがあります。
- (7) 年次有給休暇 6ヶ月間継続勤務し、出勤率が8割以上の時、労働基準法の規定に基づき年次有給休暇を付与します。
- (8) 賃 金
- ①基本給 A. 月 給 円 C. 時間給 円
B. 日 給 円
- ②諸手当 A. 通勤手当 円
B. 手当 円
C. 手当 円
- ③締切日 毎月 日締め切り
- ④支払日 毎月 日
- ⑤昇 給 基本給について、年1回 月、本人の能力・勤務成績良好の者について行います。(但し、医院の業績の著しい低下、その他やむを得ない事由がある場合には昇給を見送ります。)
- (9) 賞 与 毎年 月及び 月
- ①支給日に在籍し算定期間の80%以上出勤したときに支給します。
- ②医院の業績の著しい低下、その他やむを得ない事由がある場合には支給期間を延長し、又は減給する事がある。
- 算定期間 夏季 月 日～ 月 日
年末 月 日～ 月 日
- (10) 退職金 有・無
- (11) 定 年 年齢60歳をもって退職とします。ただし、本人が希望する場合は65歳まで再雇用します。(労働条件は 年ごとに定める)